

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

日南市森林・温泉資源利活用計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

日南市

3 地域再生計画の区域

日南市の全域

4 地域再生計画の目標

日南市の北部に位置する北郷地区は、平成 20 年に森林セラピー基地に認定された猪八重溪谷周辺の豊かな森林資源と「美人の湯」として定評のある天然温泉を有している。

これまで、この 2 つの資源を核として、森林セラピスト（森林療法）、バルネオセラピスト（温泉療法）、温泉入浴指導員などの人材育成や体験型プログラムの開発に努め、観光振興を図ってきたが、本県を訪れる観光客の 5 割以上が目的を持たない観光で、本市の平均滞在時間が 3 時間未満であることから、他の観光地と同様の PR 活動を実施しても効果が薄く、どのように誘客するかが課題となっている。

労働安全衛生法改正に伴い、平成 27 年 12 月より従業員 50 人以上の事業所にストレスチェックを年 1 回以上行うことが義務付けられたように、仕事に対する悩みやストレスを抱える人の増加が全国的な課題となっていることから、主なターゲットを「個人観光客」から「企業」に変更し、「旅」「健康」「未病」の提供を行い、滞在型観光の変革につなげることで、交流人口の増加を図る。

また、平成 29 年度には東九州自動車道「北郷 IC～日南 IC」間が開通予定であるため、今後、交通利便性が格段に向上する見込みから、企業合宿誘致を図り、儲かる産業へと成長させることを目指す。

【数値目標】

| | 平成 29 年 3 月末 | 平成 30 年 3 月末 | 平成 31 年 3 月末 |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 利用者数 | 500 人 | 800 人 | 1400 人 |
| 本事業による雇用創出数 | 5 人 | 5 人 | 5 人 |
| 本事業による宿泊者数 | 50 人 | 100 人 | 150 人 |

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

近年、メンタルヘルス不調者が増えており、社員のメンタルヘルス対策を導入する企業が増加している。そこで、これまで本市の山間部に有する森林セラピー基地と温泉を活用し、森林セラピーや温泉保養士など有資格者による質の高い保養プログラムを「企業」向けに提供する「リフレッシュ企業合宿」を開発・プロモーションし、企業合宿誘致をすることで、交流人口の増加を図る。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金【A3007】

1 事業主体

日南市

2 事業の名称及び内容：リフレッシュ企業合宿推進事業

近年、メンタルヘルス不調者や休職者、退職者は後を絶たず、企業経営のリスク要因として見逃せない問題となっている中、平成27年12月よりストレスチェック制度の義務化がスタートし、社員のメンタルヘルス対策を導入する企業が増加している。そこで、これまで本市の山間部に有する森林セラピー基地と温泉を活用した「個人観光客」向けの体験プログラムを実施してきたものに加え、森林セラピーや温泉保養士など有資格者による質の高い保養プログラムを「企業」向けに提供する「リフレッシュ企業合宿」を開発・プロモーションし、企業合宿誘致をすることで、交流人口の増加を図り、儲かる産業に成長させるため、核となる人材育成と体制づくりを実施するもの。

I 地域資源を活かす人材育成

(1) 資格取得（平成28年度）

ア 森林セラピスト

森林セラピーガイドとしての知識に加え、健康・心理についての専門的な知識とコミュニケーション能力を有し、森林を訪れる利用者に応じて、適切なプログラムを提供し、効果的なセラピー活動を指導できる。

イ 温泉保養士

温泉医学、予防医学、抗加齢医学に基づき、温泉健康法（スパウェルネス）を健康増進、未病対策、体質に合わせ実践指導し、「温泉力」「健康力」を引き出すことができる。

ウ ノルディックウォーキングインストラクター

道具の使い方（ポール）や正しい歩き方、フォームを指導し、運動効果を増強（通常のウォーキングよりエネルギー消費量を約20%増加）すること

ができる。

(2) 人材資質向上研修・実践（平成 28 年度～平成 30 年度）

上記の資格を取得した人材の資質向上のために、有識者による研修会を開催。講師は、森林セラピスト上級者、温泉療法医、健康運動指導士、地元温泉有識者、ノルディックインストラクター上級者等である。同時にツアー実践のなかでスキルを磨いていく。

II 商品開発

(1) モニターツアー（平成 28 年度）

開発した商品のモニターツアーを実施する。

(2) 商品開発・実施・評価・改善（平成 28 年度～平成 30 年度）

資格者等で構成される商品開発チームが商品を開発し、モニターツアーの結果を外部有識者等により評価を行い、商品の改善、見直しを行う。

III 商品プロモーション

(1) プロモーション戦略策定（平成 28 年度）

官民連携し、検討を重ね、プロモーション戦略を立てる。

(2) プロモーションの実施（平成 28 年度～平成 30 年度）

企業への販売促進、パンフレット作成等や策定した戦略に基づいた効果的なプロモーションを実施し、安定的な顧客獲得を目指す。

IV 企業合宿・観光客向けツアー実施（平成 28 年度～平成 30 年度）

(1) 企業向けリフレッシュ合宿

社員へのメンタルヘルス対策を目的とした「リフレッシュ企業合宿」を実施する。

(2) 一般観光客向けリフレッシュツアー等

一般観光客を対象としたリフレッシュツアーを実施する。

V 事業推進団体の強化（平成 28 年度～平成 30 年度）

商品の開発、運営及びプロモーション能力を外部有識者等による研修や実践を通し、スキルアップを図る。

3 事業が先駆的であると認められる理由

【官民協働】

・様々な活動実績を持つ民間事業者のノウハウを活用し、行政内部における各政策部局と積極的に連携することで、事業を展開させ、自走するための体制づ

くりを行政が支援する。

【地域間連携】

・九州・沖縄 11 か所のセラピー基地において、各地域が独自にPRしていた「森林セラピー」という観光資源について、連携することで大規模かつ効率的な情報発信や観光誘致を行い、隣接する串間市と連携した観光DMOとさらに連携することで広域周遊ルートの形成を行う。

【政策間連携】

・「企業」をターゲットとしたリフレッシュ企業合宿で交流人口の増加を図るとともに、癒しの提供ができることを強みとした企業誘致を図る。また、企業合宿を推進することで市民への波及を促し、市立病院医師等と森林療法や温泉療法等について、保養の効果を検証しながら、メディカルツーリズムとしての活用を進め、市民の健康増進を図る。

【自立性】

・商品開発や人材育成を図り、企業のメンタルヘルス対策合宿の受け入れによる収益を主として、平成 31 年度から本交付金に頼らない経営を目指す。なお、民間事業者によるPB商品販売を自主開発により進めるものとしている。

4 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

| | 平成 29 年 3 月末 | 平成 30 年 3 月末 | 平成 31 年 3 月末 |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 利用者数 | 500 人 | 800 人 | 1400 人 |
| 本事業による雇用創出数 | 5 人 | 5 人 | 5 人 |
| 本事業による宿泊者数 | 50 人 | 100 人 | 150 人 |

5 評価の方法、時期及び体制

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を総合戦略課が取りまとめて、産官学金労言の外部有識者等で構成する「日南市まち・ひと・しごと創生推進会議」や議会の関与を得ながら検証結果報告をまとめる。また、必要に応じて地方版総合戦略や今後の事業経営方針に反映させる。検証結果は、市のホームページで公表する。

6 交付対象事業に要する費用

①法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

・総事業費 11,637 千円

7 事業実施期間

地域再生計画認定の日から、平成 31 年 3 月 31 日（3カ年度）

8 その他必要な事項

該当なし

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

森林セラピー推進事業

【事業概要】

「森林セラピー基地」を核として、イベント開催や体験プログラムを実施し、市民の認知度を高めるとともに、全国・九州森林セラピー基地ネットワーク会議と連携したPR等を行う。また、PB商品開発やネットショップ事業と連携した取組も実施する。

【実施主体】

日南市北郷町森林セラピー協議会

【事業期間】

平成28年度～平成31年度

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成31年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

産官学金労言の外部有識者等で構成する「日南市まち・ひと・しごと創生推進会議」において、PDCAサイクルによる検証を毎年度実施する。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

毎年度ごとの事業のKPIについて、翌年度4月に外部有識者等（日南市まち・ひと・しごと創生推進会議）や議会による効果検証を行う。

7-3 目標達成状況に係る評価の公表の方法

検証後速やかに日南市のホームページに掲載し、公表する。